

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 8号)

2021年12月29日発行
 兵庫のに研究所

海域全般に小型珪藻スケルトネマが多く確認されます。窒素は、陸水の影響が見られる林崎～別府漁場地先で6 $\mu\text{g-at/L}$ 以上、大阪湾水の影響が見られる林崎漁場沖筋で概ね2 $\mu\text{g-at/L}$ 台でした。下げ潮での調査ということもあり、魚住漁場以西の沖筋では概ね1 $\mu\text{g-at/L}$ 台となっています。

(水温) 漁場内平均11.6℃。平年より1.3℃、昨年より1.8℃低い。(塩分) 平均31.24psu。前回(31.60)より0.36psu低い。
 (珪藻) 海域全般にスケルトネマが大量発生しており、海水1mLあたり、林崎～別府漁場地先で2500～3500細胞、明石海峡部～林崎漁場沖筋で200～400細胞、魚住漁場以西の沖筋で1000～1400細胞、伊保・白浜漁場で2500細胞前後確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	14.0	11.6	12.9	13.4
窒素	3.6	4.4	5.5	3.0
リン	0.50	0.47	0.57	0.45

(12/22)

(12/28)

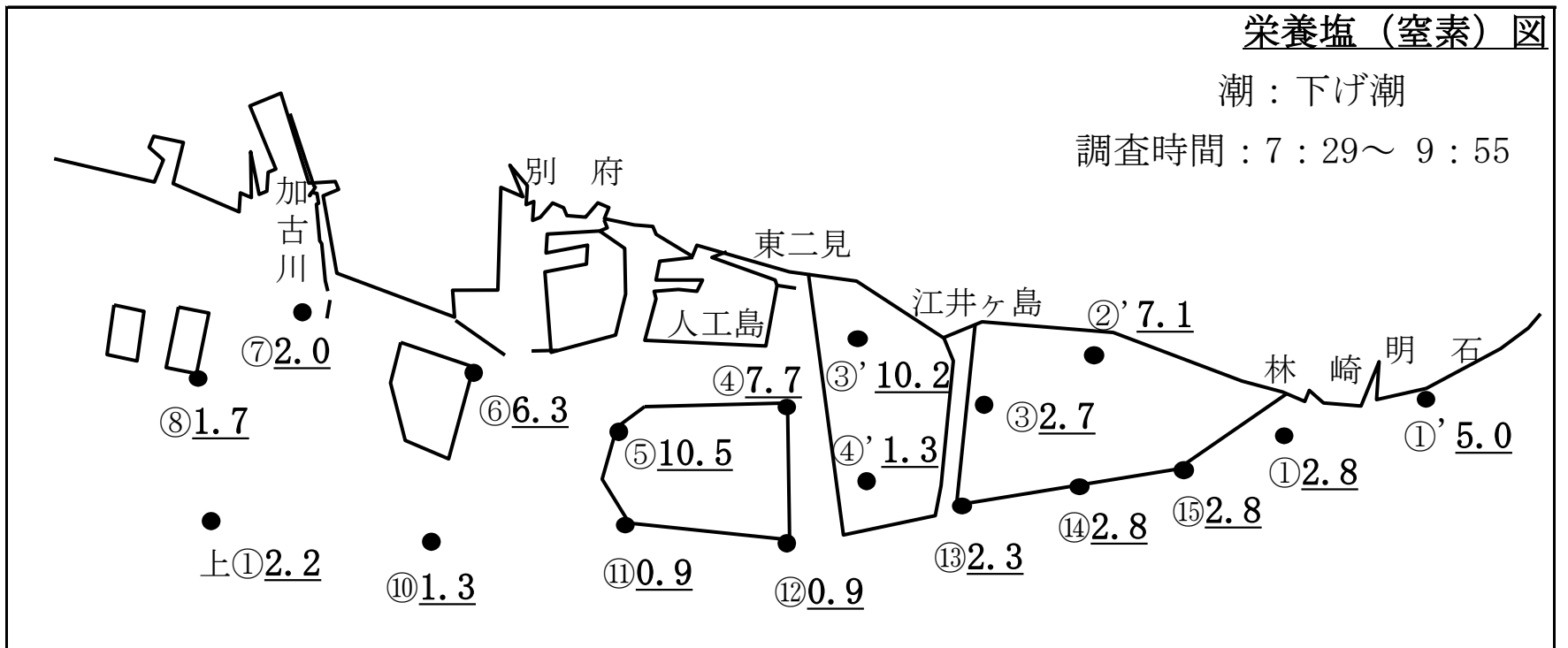
西播地先					
伊保地	水温	11.4℃	伊保沖	水温	11.7℃
	窒素	1.7		窒素	1.5
	リン	0.48		リン	0.50
白浜地	水温	10.9℃	白浜沖	水温	11.2℃
	窒素	2.3		窒素	1.4
	リン	0.45		リン	0.44

2021年12月29日調査

栄養塩(窒素)図

潮：下げ潮

調査時間：7:29～9:55



水温図

